

平成31年3月26日

第91回 神戸市個人情報保護審議会

神戸市子育て支援家賃補助制度及び
神戸市子育て支援リノベーション住宅取得
補助制度に係る申込受付について

(住宅都市局)

神住住政第 3372 号
平成 31 年 3 月 26 日

神戸市個人情報保護審議会
会長 西村 裕三 様

神戸市長 久元



諮 問

神戸市個人情報保護条例第 11 条第 1 項の規定に基づき、下記の事項について、貴会の意見を求めます。

記

- 1 神戸市子育て支援家賃補助制度及び
神戸市子育て支援リノベーション住宅取得補助制度に係る申込受付について
(条例第 11 条「電子計算機処理の制限」に関して)

担当：住宅都市局住宅部住宅政策課

神戸市子育て支援家賃補助制度及び
神戸市子育て支援リノベーション住宅取得補助制度に係る申込受付について
(条例第11条「電子計算機処理の制限」に関して)

(1) 神戸市子育て支援家賃補助制度

- ・氏名
- ・現住所
- ・電話番号
- ・メールアドレス
- ・転居(予定)時期
- ・転居(予定)住所
- ・転居(予定)住宅の完成年月
- ・転居(予定)住宅の住戸面積
- ・転居(予定)住宅の完成年月日(耐震性能の有無の確認)
- ・世帯構成
- ・世帯所得
- ・(仮称)補助対象予定者ナンバー
- ・(仮称)補助対象補欠ナンバー

(2) 神戸市子育て支援リノベーション住宅取得補助制度

- ・氏名
- ・現住所
- ・電話番号
- ・メールアドレス
- ・住宅取得時期
- ・取得した住宅の完成年月日(耐震性能の有無の確認)
- ・世帯構成
- ・リノベーション工事の内容
(下記チェック項目)
 - ・子どもの安全安心を確保できる間取り変更を伴う工事を実施
 - ・親子が触れ合える空間を構成できる間取り変更を伴う工事を実施
 - ・家事・育児の効率化を図ることができる間取り変更を伴う工事を実施
- ・リノベーション工事の契約日
- ・リノベーション工事の完了年月日
- ・(仮称)補助対象予定者ナンバー
- ・(仮称)補助対象補欠ナンバー

神戸市子育て支援家賃補助制度及び 神戸市子育て支援リノベーション住宅取得補助制度に係る申込受付について

1 趣旨

本市において、若年世帯の転出超過が見られるなか、人口減少を克服し、これからもにぎわいのあるまちであり続けるためには、次代を担う20代から40代の若者に選ばれることが不可欠である。

そのため、子育て世帯に対し、子育てに適した住環境確保の支援のため、平成31年度より「神戸市子育て支援家賃補助制度」及び「神戸市子育て支援リノベーション住宅取得補助制度」を開始する。(事業概要は別紙1参照)

家賃補助制度は、転居前の段階でも申込を可能とし、先着順受付で補助対象者を決定することとしており、補助対象となることが転居前に確約されることにより、本市での子育ての選択及び促進に資すると考えている。

またリノベーション住宅取得補助制度は、子育てに適したリノベーションの内容を事前に確認することにより、スムーズな受付事務に資すると考えている。

先着順申込受付にあたり、本市においては、現在、住民票の写し等の交付の申請、所得証明書交付申請等で使用されている「兵庫県電子申請受付システム」(県内17市3町及び兵庫県で共同運営)を使用することで、申込者の申請日時を整理することができ、先着順の明確化に資する。

2 対象事務

「神戸市子育て支援家賃補助制度」及び「神戸市子育て支援リノベーション住宅取得補助制度」の申込受付(オンラインの対象部分については、別紙2参照)

3 事務の流れ(別紙2参照)

- (1) 補助利用希望者が「兵庫県電子申請受付システム」において、「神戸市子育て支援家賃補助制度」及び「神戸市子育て支援リノベーション住宅取得補助制度」の対象要件として確認が必要な情報を入力の上、当該システムのサーバに送信する。
- (2) 神戸市住宅政策課において、サーバから取扱情報を取得の上、当該情報を基に対象要件を満たした者に対し、「(仮称)補助対象予定者ナンバー」又は「(仮称)補助対象補欠ナンバー」を交付する。
- (3) 補助対象予定者は、神戸市住宅政策課に必要書類を持参または郵送し、本申請を行う。なお、書類確認の段階で要件を満たさず補助対象外となった場合は、補欠者に補助を振り替える。

4 導入の効果

インターネット申込受付による先着順の明確化により、公平性の担保が可能である。

また、子育て世帯を対象としていることから、インターネットの利用頻度が高いと想定されるため、インターネット申込受付を行うことで、補助制度の利用しやすさにつながると考えられる。

5 導入スケジュール

2019年5月まで：ページ設計及び試運用

2019年6月から：実施予定

6 個人情報の保護

「神戸市個人情報保護条例」、「電子計算機処理に係るデータ保護管理規程」、「神戸市情報セキュリティポリシー」に基づき、以下のとおり厳格に対処する。

(1) システム上の保護

ア 職員側のパソコンは、「PC 統合管理システム」により管理されており、職員証を読み込ませた上でパスワードを入力しなければ、パソコンが起動しない。また、外部記録媒体へのデータ複製や不要なソフトウェアのインストール等を制限している。

イ 申請者のパソコンと、申請・届出データを受け取る兵庫県が委託している委託業者が管理するサーバ（以下、「委託業者サーバ」という。）との間は、TLS1.2による暗号化通信を行い、通信途中での漏洩及び改ざんを防止する措置を施す。

ウ 兵庫県電子申請受付システムは、共同運営システムとして構築されており、他団体とも委託業者サーバ機器等を共有するが、IP アクセス制限により他団体からのアクセスを自動的に判断し、制止する。

エ 委託業者サーバと地方公共団体間のネットワークは、地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワークである「総合行政ネットワーク（LGWAN）」により、セキュリティを確保している。

オ 外部からの不正アクセスを阻止するファイアウォール（外部侵入防止装置）については、電子申請受付システムのイメージ図のとおり設けるとともに、コンピュータウィルス対策ソフトの導入等によりウィルス感染による情報漏えい等を防ぐ措置を講じる。

カ 申請データの受付時に到達番号及び問合せ番号（ID 及びパスワードに相当）を申請者に発行し、申請者以外の者が申請・届出データにアクセスすることができないようにする。

キ 職員による操作については、ID 及びパスワードにより適切に権限設定を行い、神戸市住宅政策課の担当職員以外は、申請・届出データにアクセスすることができないようにする。

(2) 運用上の保護

ア 出力した個人情報を含む文書は、施錠された書庫に保管するとともに、交付決定が終了した段階で、速やかに適正な方法で処分する。

イ パスワードを定期的に変更するとともに、サーバへの操作状況（アクセス状況等）を常時監視・記録する。

ウ 必要なデータは定期的にデータ記録媒体にバックアップして、専用室内に保管するとともに、保存年限を経過したデータは、速やかに消去し、データ記録媒体は記録内容を復元できない状態にして廃棄する。

エ 委託業者サーバは専用センターに設置して施錠管理し、ID カードや生体認証による入退室管理やカメラによる24時間監視によりセキュリティが確保する。

オ 個人情報の適正な取扱いを確保するために、関係職員に対して必要な研修及び指導を行うとともに、個人情報の適正管理について点検を行う。

事業概要

1. 神戸市子育て支援家賃補助制度

より子育てしやすい住環境の民間賃貸住宅への住み替えを支援することで、子育て世帯の神戸市内への居住を促進する。

(主な対象要件)

下記を満たし、住み替える場合に補助をする。

世帯要件	未就学児がいる世帯
所得要件	世帯所得 510 万円未満
住宅要件	45 m ² 以上・耐震性あり

(補助期間)

末子が小学校 1 年生の年度末まで (最大 3 年間)

(補助額・補助件数)

住宅セーフティネット制度登録住宅 [*] に入居する政令月収 15.8 万円以下の世帯	15,000 円/月	50 戸
上記以外	10,000 円/月	150 戸

^{*}賃貸人が空き家等を住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅として登録する国の制度

2. 神戸市子育て支援リノベーション住宅取得補助制度

より子育てしやすい住環境を確保するためのリノベーションを支援するとともに、中古住宅の市場流通の活性化を図る。

(主な対象要件)

下記を満たし、中古住宅を取得する場合に補助をする。

世帯要件	中学生以下の子供がいる世帯
住宅要件	<ul style="list-style-type: none"> ・中古住宅を購入し、子育てに適したリノベーション実施 又は 子育てに適したリノベーションを実施した中古住宅を購入 ・一定期間空き家であること ・耐震性あり

(補助額・補助件数)

リノベーションにかかる費用の1/2	上限50万円 (市外転入は上限70万円)	50戸
リノベーション後の住宅をオープンハウスとして公開し普及啓発に協力する場合	上記に加えて10万円	3戸

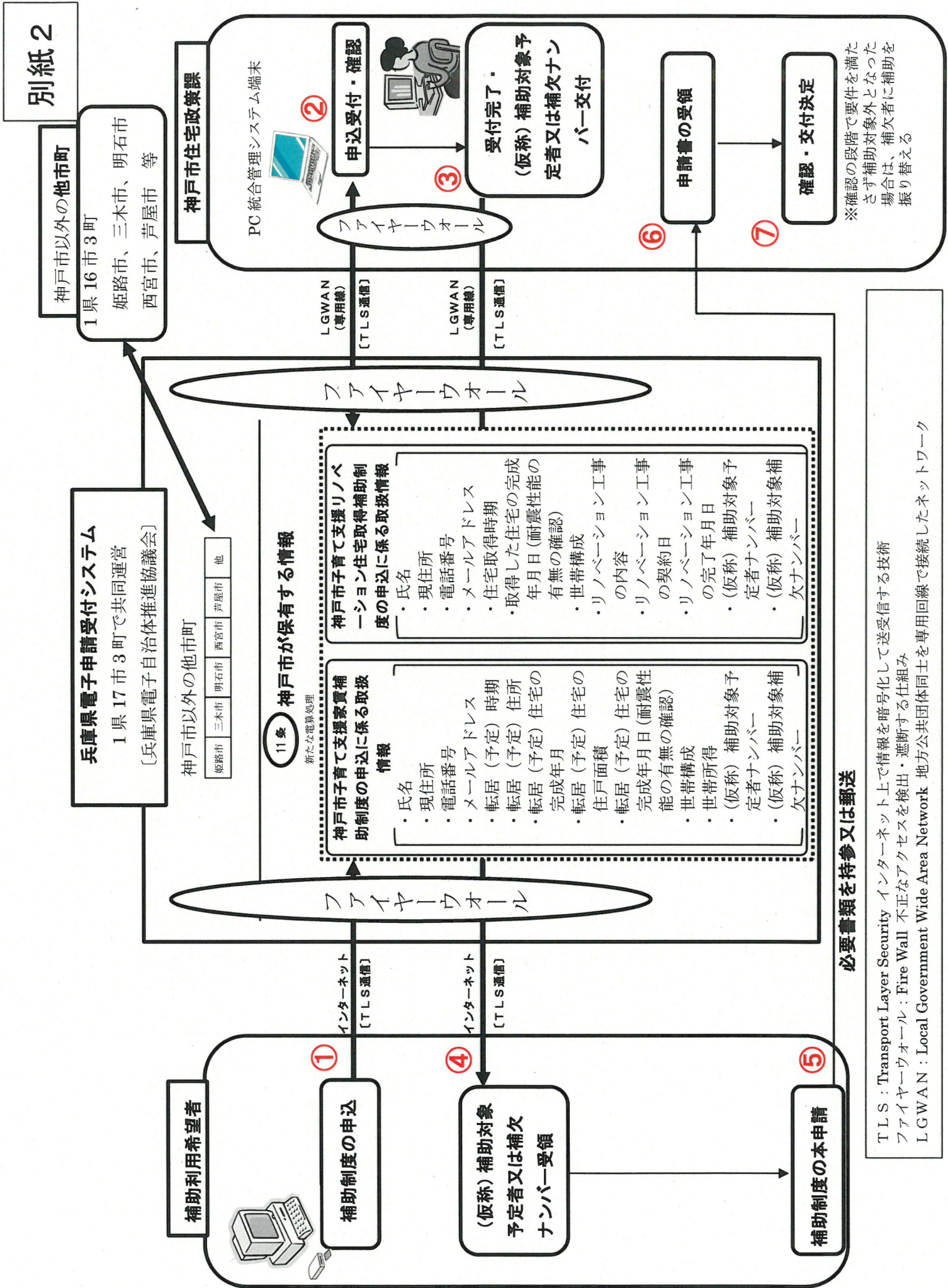
3. 対象地域

市内全域

ただし、特別用途地区（都心機能誘導地区）に指定予定の区域を除く

4. スケジュール

制度開始時期は、2019年（H31）6月開始予定



必要書類を持参又は郵送

TLS : Transport Layer Security インターネット上で情報を暗号化して送受信する技術
 ファイヤーウォール : Fire Wall 不正なアクセスを検出・遮断する仕組み
 LGWAN : Local Government Wide Area Network 地方公共団体同士を専用回線で接続したネットワーク